

第1回 根室市役所庁舎建替検討委員会 記録

日 時 令和元年11月26日（火） 午後6時00分～午後6時50分

場 所 市役所大会議室

会議の概要

1. 開会

2. 委嘱状交付

3. 市長挨拶

皆さん今晚は。本日は夜分にも関わらず、ご参集をいただき、誠にありがとうございます。また、只今、委嘱状の交付をさせていただきました。皆様には、何かとご多忙の中、根室市役所庁舎建替検討委員会委員をご承引いただきましたことに、心からお礼を申し上げます。

さて、この市役所庁舎は、昭和48年に建てられて、これまで46年が経過し、その間、北海道東方沖地震などの巨大地震を経験する中、耐震診断を行った結果、「震度6強程度の地震で倒壊する可能性が高い」と判定されており、「今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が約80%」と公表されている本市においては、災害対策の拠点となる庁舎が、倒壊等により、その機能が果たせない状況が危惧されております。

このため、庁舎整備について、これまで市議会論議はもとより、市民アンケートの実施や、市政モニター会議で議論していただくなど、調査・検討を進めてまいったところであり、そんな声も踏まえた中で、本年8月に「防災拠点施設として建替えることで庁舎の耐震化を図る」との方針を決定したところであります。

市役所庁舎の建設は、50年に一度の大きな事業であり、次の世代への責任も伴う重要な選択であります。地震対策が喫緊の課題となっている本市にとっては、市民生活を守る観点からも災害に強い防災拠点施設として整備することはもちろんのこと、利用する市民皆様にとっても使いやすく、利便性の高い施設となり、また将来展望の中で、構築しなければならないと考えております。

是非とも委員皆様の、忌憚のないご意見を賜る中で、その建設に向けて、取り組んで参りたいと存じます。

本日は、これまでの経過や市民意識調査などについての説明をさせていただき、次回までには、10月中旬から取り組んでおります基本構想策定の進捗に基づき、建設場所や規模などについてのお示しもしながら、論議を深めていただきたいと考えております。

この市役所庁舎が市民皆様にとっても誇りとなり、そして、防災拠点施設として優れた機能を持った庁舎となるよう委員の皆様には、ご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます、開会にあたっての挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

4. 出席者紹介

5. 議事

(1) 正副委員長の互選について

山田委員を委員長に推薦する声あり

⇒山田委員を委員長として選出

敷浪委員を副委員長に推薦する声あり

⇒敷浪委員を副委員長として選出

(2) 庁舎建替の検討経過について

総務部長より資料をもとに経過説明

(3) 所掌事項とスケジュールについて

総務課長より資料をもとに説明

(4) 会議の進め方について

(総務課長)

市政モニター会議提言書、アンケート報告書を元に作成した基本事項整理報告書をベースに基本構想の案を作成していき、次回の検討委員会でお示ししたいと考えている。

(総務主査)

資料について説明

6. その他

(A 委員)

委員会の議事について、記録は作成するのか。また、この委員会について、市民等への公開は考えているのか。

(総務課長)

記録については、ホームページ等での公開を予定しており、また、この委員会はオープンなものとして、開催していきたいと考えている。

(F 委員)

新庁舎の運用開始はいつからになるのか。

(総務課長)

早くて令和6年からの共用開始になると考えている。

(I 委員)

建替え場所については、考えているのか。

(総務課長)

利便性の点からも現在の場所で建替えできればと考えているが、駐車スペース等の場所の問題から、今後統合が予定されている柏陵中学校の跡地に建替えてはどうかという意見もでている。

今後、基本構想を作成・整理していく中で、考え方を皆様にお示ししたいと考えている。

(総務課長)

次回の委員会開催は、来年1月中旬を予定しており、次回の委員会までに、計画書案を皆様へ事前送付したいと考えている。計画書の進捗の関係上、日程については、改めて連絡をしたい。

7. 閉会